

第5回 勉強会の報告

平成 26 年 4 月 25 日（金）、5 回目となる松山駅西地区におけるまちづくりルールについての勉強会が「南江戸本村集会所（参加者は 9 名）」で行われました。

今回は、『まちづくりの手引き（案）』についてご意見を頂きました。

◆意見交換◆

【「まちづくり手引き(案)」について】

●塀と植栽に関すること

- ・植栽が望ましいが、維持管理に費用がかかり地権者に負担をかける面がある。
- ・敷地面積が比較的小さい場合における境界について、生垣よりもブロック塀は厚みが少なくすむため、敷地内を少しでも有効に使用できる面がある。
(松山市) フェンス等を利用すると敷地を有効活用でき、防犯・防災効果もあります。

●まちづくりの手引き(案)の取組みに関すること

- ・参加者が少ないと思う。松山市も参加者が増えるように工夫してもらいたい。
(松山市) 松山市としても参加者が増えるように努力していきます。

*まちづくり手引き(案)について、他に意見はありませんでした。

【その他の意見】

●電柱に関すること

- ・電柱は道路ではなく、民地内に設置するよう松山市に指導をしてもらいたい。
(松山市) 新設する道路では、原則、電柱は道路でなく民地内に設置していただくようお願いしています。

●ゴミ置場に関すること

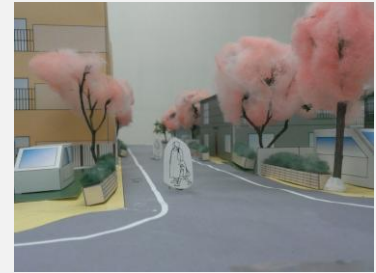
- ・松山市でゴミ置場を設けることはできないのか。
(松山市) ゴミ置場は、お住まいの方々と町内会とでお話をして決めていただく必要があります。(清掃課に届出が必要です)

◆今後の流れ◆

まちづくりの手引き(案)についてアンケートを配布し、皆様のご意見を伺います。ご協力をお願いします。

アンケート実施後、第6回勉強会を開催する予定です。ご参集の程よろしくをお願いします。

松山駅西地区でめざすまちの将来像 (4つの柱)とまちづくりポイント



① 安全安心なまち

防災・防犯に配慮した住宅づくり、地域コミュニティの活性化による、地域での防犯、災害時の地域連携を進めます。



- 地震に強く、見通しの良い垣・柵にしましょう
- 開放的な門扉にしましょう
- 住んでいる人を感じるまちにしましょう
- まちを照らす灯りをつくりましょう
- 地域のつながりを維持しましょう

② 緑豊かなまち

道路に面して緑を配置するなど効果的な植栽計画で、緑豊かな街並みとします。



- 沿道部分を緑化しましょう
- 道から見えるところに立体的な緑を植えましょう

③ ゆとりある暮らしを感じるまち

住む人の大きな誇りとなる、ゆとりと統一感のある魅力的な街並みを作ります。



- 道路と建物間に距離を取りましょう
- 周囲の街並みに配慮した色彩にしましょう
- 看板のデザイン・大きさに配慮しましょう
- 室外機や倉庫等、工作物は街並みに配慮したものにしましょう

④ 環境モデル都市の顔となるまち

先導的な環境対策の取り組みにより、環境にやさしい住宅地形成を進めます。



- 環境に配慮した住宅づくりに努めましょう